

## 令和6年度教育研究活動報告書

氏名	小野 環	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	教授
専門分野	絵画・インスタレーション		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	デッサン基礎実習、総合基礎実習、構成実習、油画実習Ⅰ、油画実習Ⅱ、油画実習Ⅲ 古美術研究演習、卒業制作、空間造形論、美術表現入門、思考とデザイン、尾道学入門
大学院	油画研究ⅠB、油画研究ⅡB、絵画総合演習
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
(1) 絵画、立体作品の制作・研究	
(2) 文化の三角測量 アーティスト・イン・レジデンスを通じた文化交流	
(3) 地域の失われゆくものに関するリサーチと実践	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R6・R5・R4	
R6	〈研究報告〉「和作ウィーク2024」における実践 作家不在のスタジオからの展開尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.18-25 査読なし
R6	〈研究報告〉尾道市立大学とRCAの交流企画“Re/De”～ローカル/グローバルの新たな教育研究の形の模索～ 報告 尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.26-31 査読なし
R6	〈記録集編集〉星劇団再演 128P 3月21日
R6	〈グループ展〉いにしによる オープンハウス 2月23日 香川県高松市塩江町
R6	〈グループ展〉東広島市美術展招待出品 平面2点 1月11日～1月26日 東広島市美術館、東広島市
R6	〈グループ展〉Wanua インスタレーション 9月11日～9月30日 Michi-no-Eki Pakewa、トモホン、 インドネシア
R6	〈展覧会企画〉「未完の和作」、「マルチプレイヤー和作」「和作の引き出し」11月2日～11月10日 小林和作旧居、尾道市
R6	〈グループ展〉5x30 present & past 立体3 平面5点 8月17日～8月27日 884 Gallery 東京
R5	〈研究報告〉「In the Flow: Onomichi and Korea」流れの中で：尾道と韓国 尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.24-31 査読なし
R5	〈研究報告〉「報告 ニューランドスカップ シュシ・スライマン展」尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.14-23 査読なし
R5	〈研究報告〉《再編 スタンダード》》尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.10-13 査読なし
R5	〈著書〉『アートと人類学の共創～空き家・もの・こと・記憶』 共著 2023年12月発行 水声社 〈著書〉
R5	〈グループ展・展示企画〉“In the Flow：尾道と韓国 “ 12月 日～2月21日 瓦全房、尾道
R5	〈グループ展〉5XLP 12月12日～29日 平面4点 On a slow boat to… 東京
R5	〈グループ展〉96SHOW #8「それから」 平面2点 12月3日～12月9日 605 Gallery 東京
R5	〈展覧会企画〉「森谷南人子展」 共同企画 11月3日～11月13日 小林和作旧居
R5	〈展覧会企画〉「ニューランドスカップ シュシ・スライマン」展 9月16日～11月12日 尾道市立美術館他4箇所
R5	〈グループ展〉「ART LOUNGE PROJECT #3」8月20日～2024年1月7日 Le Mett é Adelineルメテアデリン、岡山

## 令和6年度教育研究活動報告書

氏名	小野 環	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	教授
専門分野	絵画・インスタレーション		

R5	〈作品設置〉《尾道布置》5月設置 パーマネント作品 オノツテビルチング、尾道
R5	〈研究報告〉「報告 AIR Onomichi 2022 Organizing Abandon」尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.26-29 査読なし
R5	〈研究報告〉「活動報告 AIR Onomichi 2022 星劇団再演プロジェクト」尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行p.20-25 査読なし
R5	〈研究報告〉「いにしによるー断片たちの囁きに耳を」 尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.14-19 査読なし
R5	〈研究報告〉 旧藤川邸「いにしによる」再生計画 尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.10-13 査読なし
R5	〈研究報告〉《Re-edit再編》《再編層》尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.8-9 査読なし
R5	〈グループ展〉 尾道市立大学美術学科教員展 What's Up? / 最近どう? 立体2点 3月11日～4月23日 / 尾道市立大学美術館、尾道
R4	〈グループ展〉 96SHOW #7 立体2点、平面1点 12月4日～12月10日 / 605 Gallery, 東京
R4	〈展覧会企画〉「丸木スマ展」 共同企画 11月3日～11月12日 小林和作旧居
R4	〈グループ展・企画〉「いにしによるー断片たちのささやきに耳をー」10月1日-12月18日 瀬戸内海歴史民俗資料館、高松
R4	〈グループ展〉“5x” 平面3点、立体 3点 8月17日～8月27日 Gallery 884, 東京
R4	〈研究報告〉《空きPress Vol.11》尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.26-27 査読なし
R4	〈研究報告〉 空き家再生プロジェクト「和作ウィーク」尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.24-25 査読なし
R4	〈研究報告〉「活動報告 AIR Onomichi 2021」尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.20-23 査読なし
R4	〈研究報告〉《Re-edit再編》《再編層》尾道市立大学芸術文化学部紀要21号 3月31日発行 p.8-19 査読なし
R4	〈企画〉「星劇団再演」収録講演 3月20、21日 吉和冷凍倉庫跡地
R3以前の主な研究業績	
(1)	R3 〈グループ展〉「第24回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」展 2月20日～4月11日 / 川崎市岡本太郎美術館
(2)	R3 〈個展〉「Re-edit 再編」個展 7月3日～8月1日 光明寺會館、尾道
(3)	H20 2008年 〈個展〉 「gardens 植木鉢の冒険」 / ふくやま美術館、福山
(4)	H19 2007年～ 〈企画〉 AIR Onomichi / 尾道旧市街斜面地、尾道
(5)	H15 2003年 〈グループ展〉 VOCA展 / 上野の森美術館、東京
(6)	H12 2000年 〈個展〉 キツネ作戦 / 上野の森美術館、東京 東京
学会、所属団体における活動 (本年度を含む過去3年間の研究業績) R4・R5・R6	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
AIR Onomichi 実行委員会代表 NPO法人尾道空き家再生プロジェクト副代表理事	

## 令和6年度教育研究活動報告書

氏名	小野 環	所属	芸術文化学部美術学科
学位	修士	職位	教授
専門分野	絵画・インスタレーション		

IV 社会活動			
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）			
（1）AIR Onomichiでの活動			
（2）NPO法人尾道空家再生プロジェクトの活動			
（3）尾道市における委員会活動			
公開講座	1回	教養講座スペシャル回／主催 尾道市立大学地域総合センター	
講演会	3回	京都市立芸術大学特別講演会／主催 京都市立芸術大学	
		広島県美術館ネットワーク研修会／主催 広島県美術館ネットワーク	
		マルチプレーヤー和作／主催 NPO法人尾道空家再生プロジェクト	
座談会	4回	広島アートシーン／主催 +5	
		和作ウィーク／主催 NPO法人尾道空家再生プロジェクト	
		「墓の影響学 第6セミナー：再生の影響学」／主催 東京大学影響学ラボ	
出前授業	4回	総社南 明誠学院 尾道東高校 伊予高校	
その他	1回	尾道建築塾「建物探訪編」／主催 NPO法人尾道空家再生プロジェクト	
（公開講座・後援会・出前授業に関するもの、その他特記事項があれば記入）			
出版記念イベントトーク『人類学と芸術の共創』 東広島市美術展講評 広島市立大学「いちだい地域共創プロジェクト」 塩江オープンハウストークとツアー			
（NGO・NPO活動、国際交流・協力活動、ボランティア活動等その他特記事項があれば記入）			
NPO法人尾道空家再生プロジェクト副代表理事として、旧市街斜面地の空き家の再生活動に参加。小林和作没後50周年を迎えた本年度はNPOメンバーや「和作研究会」協力者とともに展覧会「未完の和作」、「マルチプレーヤー和作」、「和作の引き出し」を企画立案し、開催したほか、座談会やトークなどのイベントも開催した。また、「空きプレス」の和作没後50年特集号の編集・執筆・デザインを行った。AIR Onomichi実行委員会代表として和作ウィーク関係の企画に協力するなど、旧市街斜面地の空き家・廃墟での美術活動を推進。他にはシンガポールアーティストの受け入れなども行った。▪			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	平成30年～尾道市空家等対策協議会 委員長	委員長	2回
	平成30年～尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会委員▪	委員	0回
	平成30年～尾道市景観審議会委員▪	委員	2回
	令和2～尾道市立美術館協議会委員	委員	2回